

開設年度		開講部局	
2010		共通教育	
科目名			
人間力経営			
英語科目名			
Management of Human being capacity			
前後期		履修期	開講区分
後期		2期	毎週
科目形態	単位数	大分類(科目)	中分類(分野)
講義	2	教養科目	分野1
受講学部学科			
全			
担当教員		担当教員所属	
神田嘉延		稲盛アカデミー	
連絡先(TEL)		連絡先(MAIL)	
099-285-3755		k6820452@kadai.jp	
オフィスアワー(授業時間外の対応)			
水曜日の14時30分から16時まで神田研究室			
共同担当教員			
キーワード1		キーワード2	
視野・判断力・探求能力			
授業概要(目的・内容・方法)			
<p>人間力経営を考えていくうえでの前提になる人間力ということを思想的に問題提起する。人間力とは、人間らしく生きるための諸能力である。ここでは人間の本質を考えるために生きるための能力を十分に発揮するための経営のあり方を考えていくものである。人間力経営論の日本的経営論と稲盛和夫の人間論、アメンバー経営論を問題提起する。また、現実の盛和塾、中小企業家同友会の実践を紹介しながら人間論と人生論についてじっくりと考えてもらう授業を考えている。</p>			
学習目標			
<p>稲盛アカデミーの人間力を学ぶ授業の核となる重点科目のひとつで、稲盛和夫の人間力経営論を軸に、大学と企業の連携の授業を考えていく基本的な視点を提供して、学生とともに、個々の人生と働くこと、企業のあり方を考えていくことを授業の基本目標とする。学生の進路選択における基礎的知識と人生設計における働くことを企業の人間力経営のなかで考えていく素材を提供することを学修目標とする。学生には授業をとおして具体的に、稲盛和夫の人間力経営の実践をとおして、企業における人間力経営の考え方の理解、学生自身の企業に対する見方を人間力経営から整理してもらう、人間力経営の実態にたいする理解を学修目標とする。</p>			
授業計画(15回に分け、回数、授業内容、自学自習等)			
<p>1, 授業のねらい 2, 稲盛和夫のリーダー論(1) 3, 稲盛和夫のリーダー論(2) 4, 稲盛和夫のリーダー論(3) 5, 稲盛和夫のリーダー論(4) 6, 稲盛和夫のアメンバー経営論(1) 7, 稲盛和夫のアメンバー経営論(2) 8, 稲盛和夫のアメンバー経営論(3) 9, 稲盛和夫のアメンバー経営(4) 10, 稲盛和夫のアメンバー経営(5) 11, 稲盛和夫のアメンバー経営論(6) 12, 盛和塾・中小企業同友会の共育事業のとりくみ事例分析(1) 13, 稲和塾・中小企業同友会の共教事業の事例分析(2) 14, 稲和塾・中小企業同友会の共教事業の事例分析(3) 15, 授業のまとめ</p>			

受講要件	成績の評価基準
なし	授業中の学生の個々の発言 20%、報告 20%、小レポート 60%
教科書	参考書
なし	稲盛和夫「アメンバー経営」日本経済新聞、赤石義博「人間力経営」鉦脈社、神田嘉延「アメンバー経営と産業民主主義」稲盛アカデミー紀要1号
その他	